

現代社会におけるシュタイナー教育の役割

賢治の学校がめざすもの

3・11後、大きな意識の変革が起きている今
社会の中で子どもを育てるといふ教育の在り方も
本当に変わっていかねばなりません。
子どもを自立した大人に
社会の担い手となる人間に育てていくためには何が必要か。
シュタイナー学校での教師として経験豊富な
鳥山雅代さんのお話を聞きながら
子どもたちの未来について考えていきたいと思います。

*講演の前にライアー演奏・賢治の学校ふくおかのあゆみの紹介の時間があります。

●日時

2012年1月15日(日)
10:00 ~ 12:30



●会場

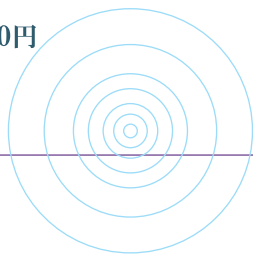
宮司コミュニティセンター
福岡県福津市宮司浜 2-15-1

●参加費

一般 1,000円

(参加費の一部を東日本大震災の義援金に寄付させていただきます。)

★託児あり。1/7までにお申込みください。 一人 800円
(お名前・年齢・アレルギーの有無を明記)



●講師

東京賢治の学校教師・オイリュトミスト

鳥山 雅代 (とりやま まさよ)

1968年東京生まれ。

ドイツでシュタイナー教育を学んだ後、シュタイナー学校で長年教師として働く。

現在はNPO法人東京賢治の学校 自由ヴァルドルフ・シューレ教師。

幼児部から高等部の教育、学校運営すべての相談役。

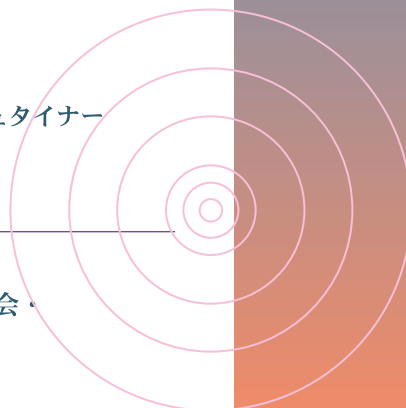
シュタイナー教育の講座と教員養成のコーディネーターや通訳。

訳書に、「人間を育てる」「シュタイナー教育入門」「ママのためのシュタイナー教育入門」「魂の暦」他多数。

◎主催：賢治の学校ふくおか

◎後援：福津市・福津市教育委員会・宗像市・宗像市教育委員会・
古賀市・古賀市教育委員会

◎協賛：(有)福岡おもちゃ箱・ウッドギャラリー アン



「子どもたちが生きる希望の持てる社会をつくろう、大人の責任において」という呼びかけのもとに始まった賢治の学校の活動も17年になります。

東京賢治の学校は、1年生から12年生までが通う全日制のシュタイナー学校として成長してきました。シュタイナー教育は、自我が確立し、責任を持てる人間に育つことを目的としています。通信簿も、テストもなく、芸術的な行いに満ちているシュタイナー学校。世界中で1,000校を超えるといわれています。日本でも8校の全日制学校があり、幼児教育の場も年々増えています。

賢治の学校ふくおかは、13年前にここ福津に拠点をおき活動を始めました。そしてシュタイナー教育を学びながら、たんぼぼこども園を中心に、多くの子育て中の親と子が集まり、ともに子どもたちの未来を考えていく場として成長してきました。今後、より一層活動の場を広げていくために、今年NPO法人の申請を行いました。

そこで、NPO法人化を記念して、設立当初から私たちの活動を見守り支えてくださった、東京賢治の学校の教師、鳥山雅代さんを招き講演会を行います。

今まで私たちの活動を支えてくださった方々、そしてこれから、子どもたちの未来について共に考えてくださる方々と一緒に、私たちの活動の次のステップへの第一歩としたいと思います。

●賢治の学校ふくおかの活動内容	たんぼぼこども園	(3~6才 月~金曜日)
	野いちごの会	(0~3才の親子 火曜日・木曜日)
	小学生クラス	(月3回 土曜日)
	大人の学習会	(年8回 金曜日)
	シュタイナー教育講座	(年5~6回)

●アクセス



●お申込み・お問合せ

賢治の学校ふくおか 代表 牧野奈巳

〒811-3311 福岡県福津市宮司浜 3-6-26
TEL&FAX : 0940-52-0886 (牧野)
e-mail : kenji-fukuoka@ac.auone-net.jp

★講座名、お名前、ご住所、電話・FAX、e-mailなどを明記の上、FAXまたはメールにてお申込みください。